

株主の皆様へ

# 第58期 株主通信

2021年1月1日～2021年12月31日

 タカコブラインドグループ  
**富士変速機株式会社**

証券コード：6295

# 環境調和型企业をめざして お客様の理想をカタチに

富士変速機の製品は、暮らしのどこかでつながっています。



株主の皆様へ



代表取締役社長

**山本 浩司**

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社は2021年12月31日をもって第58期（2021年1月1日から2021年12月31日まで）が終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

今後とも株主の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2022年3月

## 企業理念

我社は顧客の視点に立ち、動力伝導技術をコアコンピタンス事業とし、常に新技術を深究し、顧客の繁栄と社会の発展に貢献することを目的とする。

目次	株主の皆様へ……………	1	製品紹介……………	9
	事業の概況……………	2	トピックス……………	12
	財務ハイライト……………	4	会社概要……………	13
	セグメントの概況……………	5	株式の状況……………	14
	財務諸表……………	7	株主メモ……………	

### 会社の事業の経過および成果

当期におけるわが国経済は、米国・アジア地域等における需要回復に牽引され、製造業を中心に回復基調で推移しましたが、半導体をはじめとした各種部品の供給停滞や材料費の高騰が顕在化し景気回復傾向に足踏みが見られました。国内では新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進行し制限緩和による景気回復の期待が高まる一方、変異ウイルスの拡大が懸念され、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当社におきましては、差別化戦略に基づく当社の強みや技術を活かした製品開発と生産体制の最適化を行い、いかなる事業環境の変化にも対応すべく原価低減活動と生産性の向上に努めてまいりました。

減速機関連事業では、顧客ニーズに応えた個別製品の開発による提案営業を進め、新規顧客獲得に注力するとともに、生産体制の改善等による収益獲得に努めてまいりました。

駐車場装置関連事業では、くし歯式の強みを生かした営業展開により新規開拓に取り組むとともに

に、既設物件に対する計画的な改修提案や付加価値提案を推進し、製造・施工コストの管理体制強化を進めることにより、受注・収益の獲得に努めてまいりました。

室内外装品関連事業では、生産・品質管理体制の強化を図り、収益改善に努めてまいりました。

この結果、当期の売上高は7,188百万円（前期比15.2%増）、営業利益は512百万円（前期比49.5%増）、経常利益は537百万円（前期比49.5%増）、当期純利益は前期に計上した投資有価証券評価損の計上がなく、362百万円（前期比115.1%増）となりました。

### 対処すべき課題

今後のわが国経済の見通しは、新型コロナウイルス変異株の拡大が懸念されるなか、各種政策の効果により景気の回復が期待されますが、原材料価格の高騰や半導体の供給停滞、労働人口の減少、AI・IoT等情報インフラの急速な進歩に伴う産業への影響など、経営環境の変化が続くものと思われ  
ます。

このような環境のもと、当社におきましては、中核技術である動力伝導技術に中期的な対策と資源を集中するとともに、新規顧客開拓や生産体制の最適化に注力し、いかなる事業環境の変化にも対応出来るよう努めてまいります。

減速機関連事業では、当社の保有技術を活かした製品の差別化戦略により物流・工場自動化設備等の成長分野においてシェア拡大を図るとともに、生産体制の最適化による製品の安定供給や、更なる品質向上に取り組み、収益力の強化に努めてまいります。

駐車場装置関連事業では、業界トップレベルの入出庫スピードや省エネ性、耐震性を誇る当社の

「くし歯技術」を活かした付加価値開発を行い、積極的な提案活動を展開するとともに、既設物件に対する改造改修提案を推進し顧客満足度の向上に努めてまいります。また、原価管理および施工管理体制の強化を継続し、収益拡大に努めてまいります。

室内外装品関連事業においては、売上高の確保ならびに品質管理体制の強化と生産性の向上および原価低減活動を図ることにより利益確保に努めてまいります。

### 業績見通し

次期の見通しにつきましては、売上高7,440百万円、営業利益545百万円、経常利益565百万円、当期純利益390百万円を見込んでおります。

## 当期の概要

売上高

**7,188**百万円   
(前期比 15.2%増)

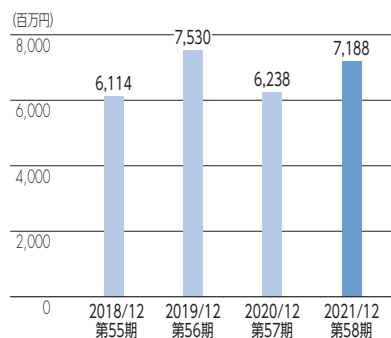
経常利益

**537**百万円   
(前期比 49.5%増)

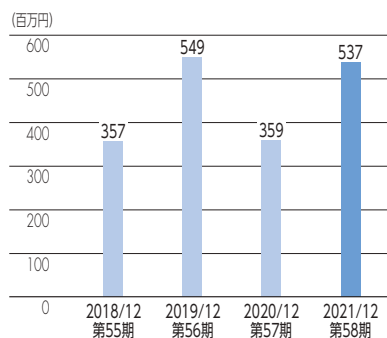
当期純利益

**362**百万円   
(前期比 115.1%増)

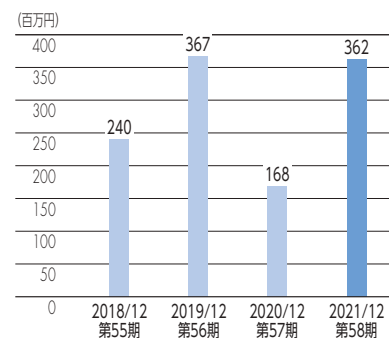
### 売上高



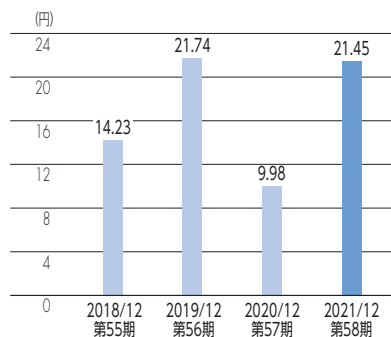
### 経常利益



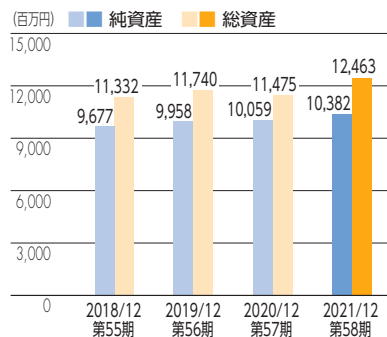
### 当期純利益



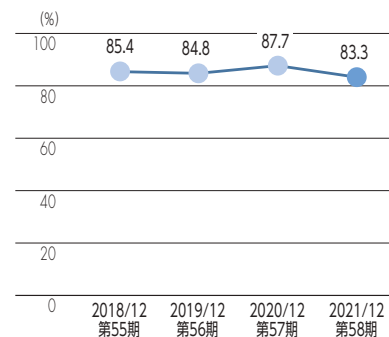
### 1株当たり当期純利益



### 純資産・総資産

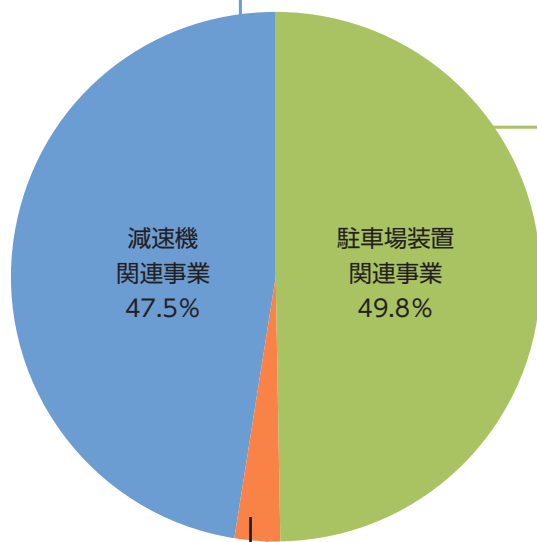


### 自己資本比率



# セグメントの概況

事業別売上高構成比



室内外装品  
関連事業  
2.7%

## 減速機関連事業

売上高

**3,416**百万円  
(前期比 2.8%増)

《主要製品》

定番減速機  
(VX・VCシリーズ)  
個別減速機  
シャッター用駆動装置  
消防用非常装置  
(ジェットセイバー)



## 駐車場装置関連事業

売上高

**3,580**百万円  
(前期比 32.5%増)

《主要製品》

機械式立体駐車場  
(パズルタワー)  
(スーパーパズルGS、LB)  
(ペアパーク、アベルート)



## 室内外装品関連事業

売上高

**191**百万円  
(前期比 10.3%減)

《主要製品》

可動間仕切  
(スライディングドア)  
パネルルーバー

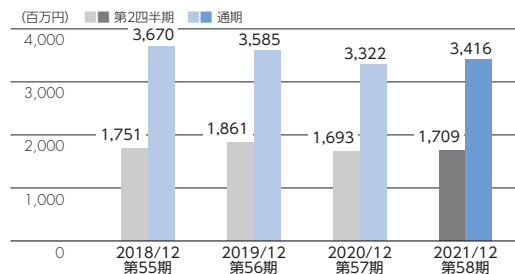


## 個別製品の受注が堅調に推移いたしました

工作機械の受注回復の兆しが見えるなか、無人搬送台車駆動用減速機など、当社が得意とする個別製品の受注が堅調に推移したことにより、売上高は3,416百万円（前期比2.8%増）となりました。営業利益につきましては、売上高の増

加や高付加価値製品の構成増加等により190百万円（前期比28.0%増）となりました。

### 売上高

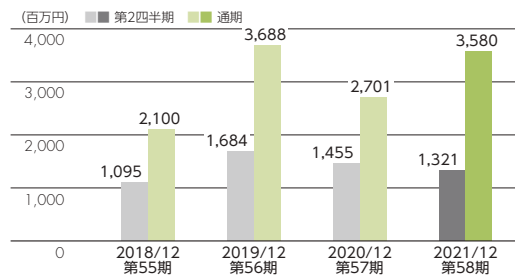


## 主力製品である「パズルタワー」の工事が進捗いたしました

新築工事において、主力製品である「パズルタワー」の工事が進捗するとともに、改造改修案件の受注が堅調に推移したことで、売上高は3,580百万円（前期比32.5%増）となりました。営業利益につきましては、製造・施工コストの管理体制強化など継続的な原

価低減活動に努めたことにより、354百万円（前期比57.4%増）となりました。

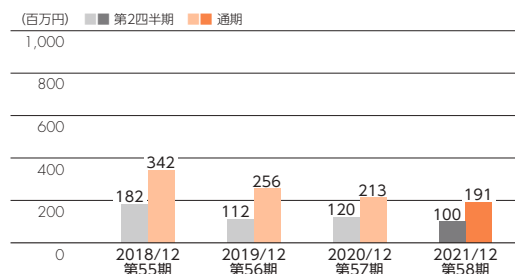
### 売上高



## 品質管理の徹底と生産性向上に取り組みました

品質管理の徹底と生産性向上および継続的な原価低減に取り組みましたが、売上高は191百万円（前期比10.3%減）、営業損益につきましては32百万円の損失（前期は30百万円の損失）となりました。

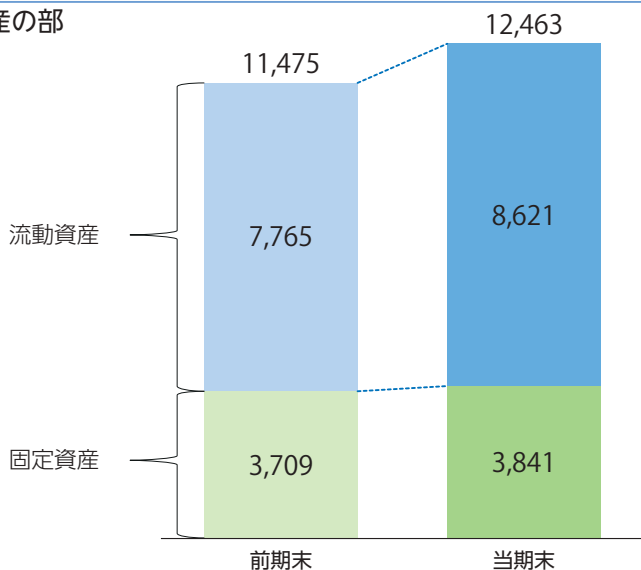
### 売上高



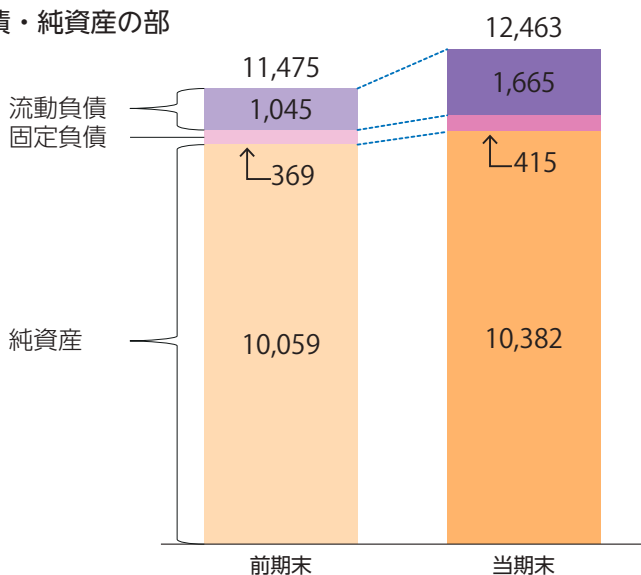
## 貸借対照表

(単位：百万円)

### 資産の部



### 負債・純資産の部



### 1 資産

流動資産は、前期末に比べ855百万円増加し8,621百万円となりました。

これは、受取手形や売掛金などが減少した一方で、電子記録債権や完成工事未収入金などが増加したことが主な要因です。

固定資産は、前期末に比べ132百万円増加し3,841百万円となりました。

これは、繰延税金資産が減少した一方で、保有株式の株価上昇により投資有価証券などが増加したことが主な要因です。

### 2 負債

流動負債は、前期末に比べ619百万円増加し1,665百万円となりました。

これは、未成工事受入金が減少した一方で、支払手形や未払法人税等などが増加したことが主な要因です。

固定負債は、前期末に比べ45百万円増加し415百万円となりました。

これは、退職給付引当金やリース債務などが増加したことが主な要因です。

### 3 純資産

純資産は、前期末に比べ323百万円増加し10,382百万円となりました。

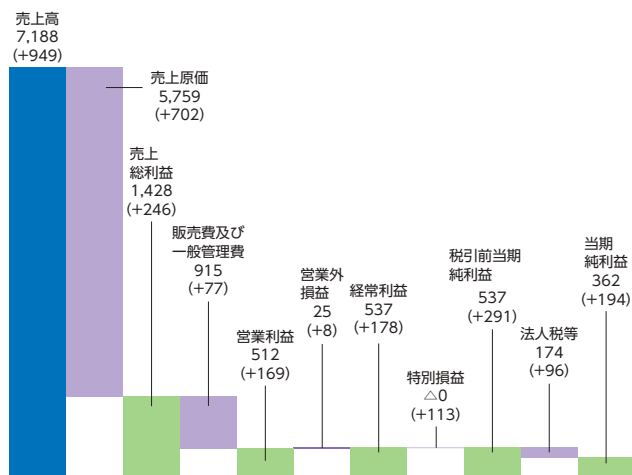
これは、利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したことが主な要因です。

この結果、自己資本比率は前期末に比べ4.4ポイント減少し83.3%となり、1株当たり純資産は前期末に比べ19円12銭増加し613円80銭となりました。



## 損益計算書

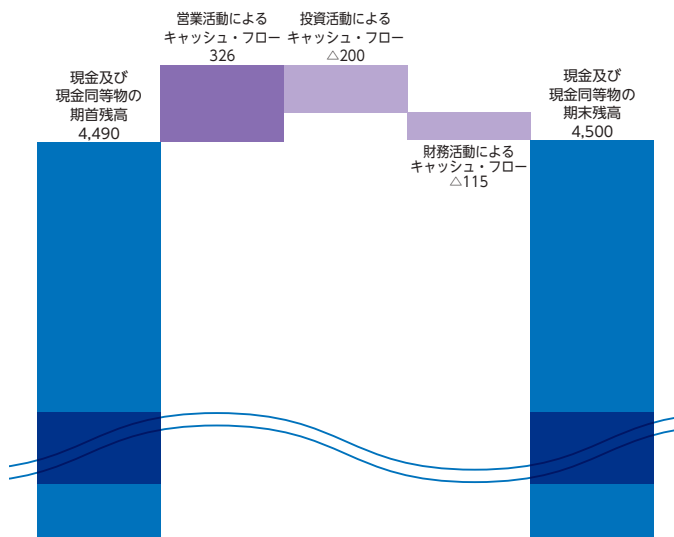
(単位：百万円)



※ 括弧内は対前期比

## キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)



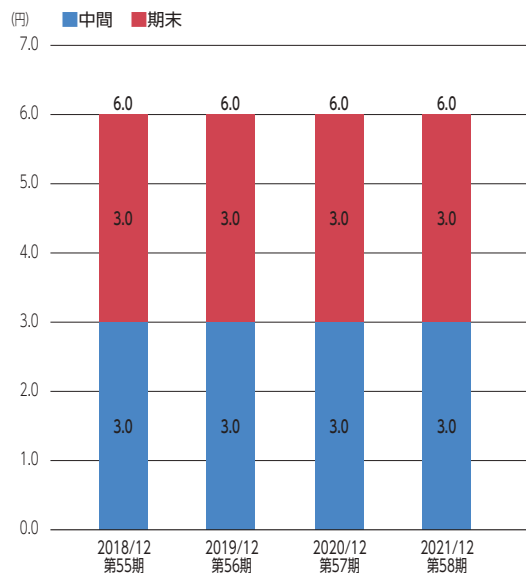
※ 百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 配当について

当期の期末配当につきましては、1株当たり3円を実施させていただきます。

なお、中間配当金として1株当たり3円を実施しておりますので、年間配当金は、1株当たり合計6円となります。

### 1株当たりの配当金の推移



富士変速機のギヤードモータは暮らしのどこかでつながっています。

## 確かな技術と信頼で選ばれている 富士変速機のギヤードモータが 暮らし・産業のさまざまな シーンで活躍しています

多様化するメカトロニクスにお応えし、多種多様な変・減速機の応用製品を生み出しています。  
産業分野から暮らしの分野まで幅広く利用されています。

産業分野

### 定番減速機 (ギヤードモータ)

VX Series 平行軸

VC Series 直交軸



共通特長

- インバータによる可変速運転が可能
- ブレーキ手動解放装置付
- 端子BOX90°位置変更可
- 小型・軽量 ●低騒音・長寿命
- メンテナンスフリー

暮らしの分野

### 暮らしの分野で活躍するギヤードモータ

## かけがえのない生命と財産をまもる 万一の際に安心な消防用非常装置 『ジェットセイバー』

減速機のノウハウを応用したシャッター駆動装置。  
その中でもジェットセイバーは優れた技術力を結集して開発した電動シャッター水圧開放装置です。  
非常の際、消防車の強力な送水圧で外部よりタービンを回し、シャッターを開放。わずか1分で消防隊が消火活動に移れる状態にし、かけがえのない人命の救出や、大切な財産の消失防止に役立ちます。



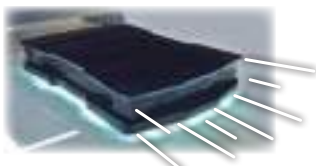
AGV

個別対応品  
搬送台車駆動用ギヤードモータ

お客様専用の駆動輪を設計・製作いたします。

AGV Application  
Automatic Guided Vehicle

AGV 搬送台車駆動用  
ギヤードモータ  
NEW POWER AGV GEARED MOTOR



- ▶ 小スペースでも**コンパクト**設計
- ▶ 小ロットでも**高品質**設計
- ▶ 豊富な実績で**高効率・高強度**設計
- ▶ お客様の**理想をカタチ**にする設計

Application.I



Application.II



Application.III



Application.IV



定番商品  
食品機械向けギヤードモータ

高まる「食の安全」に対し、最適なギヤードモータをご提案いたします。

食品機械向けギヤードモータ

— CLEAN & SAFETY —

NEW

0.75kW、1.5kW追加！

シルバー塗装色追加！

独自技術をベースに  
画期的なパーキングシステムを創造しています。

「くし歯」方式をはじめ、独自技術で  
業界トップクラスの入出庫スピード  
高い安全性と省エネを実現

## 駐車場の新世代をリードする “パズルタワー”

超高層パズルタワー  
(ビル内に設置できる超高層タイプ)



### パズルタワーの特長

#### ハイスピード

昇降路での車の受け渡しを瞬時に行うパレットレス方式を採用し、無駄のない動きで、パレット方式と比較して業界トップクラスの処理能力を誇ります。

#### 耐震構造 低騒音・低振動

当社独自の設計で、すぐれた耐震性を有しています。リフトは低騒音・低振動設計で、きわめて静かな高速運転により深夜でも安心です。

#### 省エネ

入出庫時は、必要な1台だけを動かすため、消費電力量は従来比1/2で済みます。

#### 安全性

当社独自のトータル品質管理システムを導入し、人と車の安全面を考慮して、二重三重の安全を確保しています。

立地条件や用途に合わせて  
充実したパーキングシステムラインナップを展開  
オーナー様のあらゆるニーズに対応しています

#### スーパーパズルGS、LB (中規模、大規模地下式駐車場)



#### ウェルポートパズルタワーF (バリアフリー立体駐車場)



#### ペアパーク、アベルート (2段式駐車装置)



#### EV・PHVパズルタワー (EV・PHV充電システム)



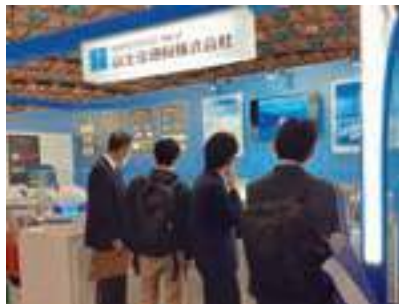
## 「メカトロテックジャパン2021」に出展いたしました。

2021年10月20日(水)～23日(土)の4日間、国内最大級の工作機械見本市「メカトロテックジャパン2021」がポートメッセなごやで開催され、販売代理店のブース内に、協賛出展しました。

「FA&ロボットモビリティ+AI」をコンセプトに、AGV(無人搬送台車)用ギヤードモータなどのデモ機をメインに展示し、多くの来場者にお越しいただきました。

また、11月10日(水)～13日(土)には、出展者と来場者相互の取引拡大、情報発信、異業種交流を図るビジネス展示会「メッセナゴヤ2021」にも出展しました。

今後さらに需要の増加が期待できる自動化設備への採用に向け、独自の技術力と提案力をPRしていきます。



## 「パズルタワー オートゲートクローズシステム(自動ゲート閉装置)」を販売開始しました。

「パズルタワー オートゲートクローズシステム(自動ゲート閉装置)」を2021年11月より販売開始しました。

これは、当社主力製品である「パズルタワー」の出庫時において、乗込口の安全を装置側で確認し、自動でゲートを閉めるシステムです。

最新センシング技術による安全性と利用者のゲート閉操作不要の利便性を追求し、効率的な出庫動作を実現します。



## 会社概要

社名	富士変速機株式会社
英文社名	FUJI HENSOKUKI CO.,LTD.
本社	岐阜県岐阜市中洲町18 電話 (058) 271-6521 (代表)
創業	1947年4月
設立	1965年1月
資本金	25億750万円
岐阜県知事許可	建築工事業 (特-2) 第10684号 機械器具設置工事業 (特-2) 第10684号 電気工事業 (般-2) 第10684号
上場取引所	名古屋証券取引所 市場第二部
証券コード	6295
従業員数	227名 (男性203名 女性24名)

## 主要な事業所

美濃工場	岐阜県美濃市極楽寺963-1
テクノパーク工場	岐阜県美濃市楓台7
東京支店	東京都新宿区西新宿4-15-3

## 取締役 (監査等委員である取締役を除く。)

(2022年3月25日現在)

代表取締役社長	山本浩司
常務取締役	市原英孝
取締役	蓮井隆之
取締役	山田昭広
取締役	佐野通彦
取締役	前田弘司
取締役	佐藤宏之
取締役	江波戸武信

## 監査等委員である取締役

(2022年3月25日現在)

取締役	後藤吉久
取締役	中丸公之
取締役	和田恵

(注) 取締役の中丸公之、和田恵の両氏は、社外取締役であります。

当社ホームページを  
ご覧ください

<http://www.fujihensokuki.co.jp/>



株主・投資家向けのIR情報から取扱い製品まで、会社の幅広い情報を提供しております。ぜひ一度、ご覧ください。

# 株式の状況 (2021年12月31日現在)

## 株式の状況

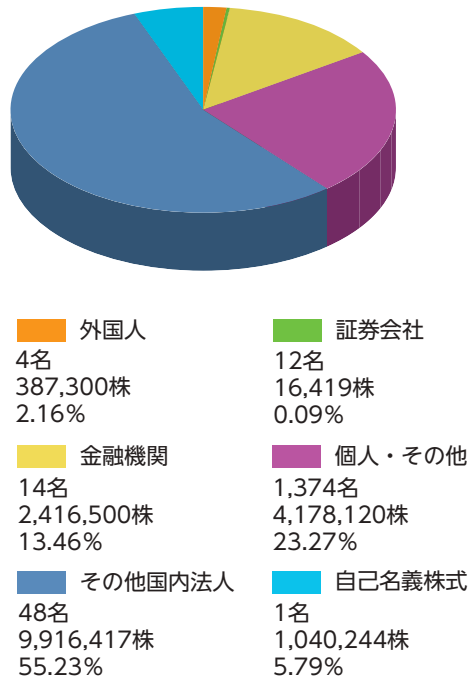
発行可能株式総数	44,000,000株
発行済株式の総数	17,955,000株
単元株式数	100株
株主数	1,453名

## 大株主の状況 (上位10名)

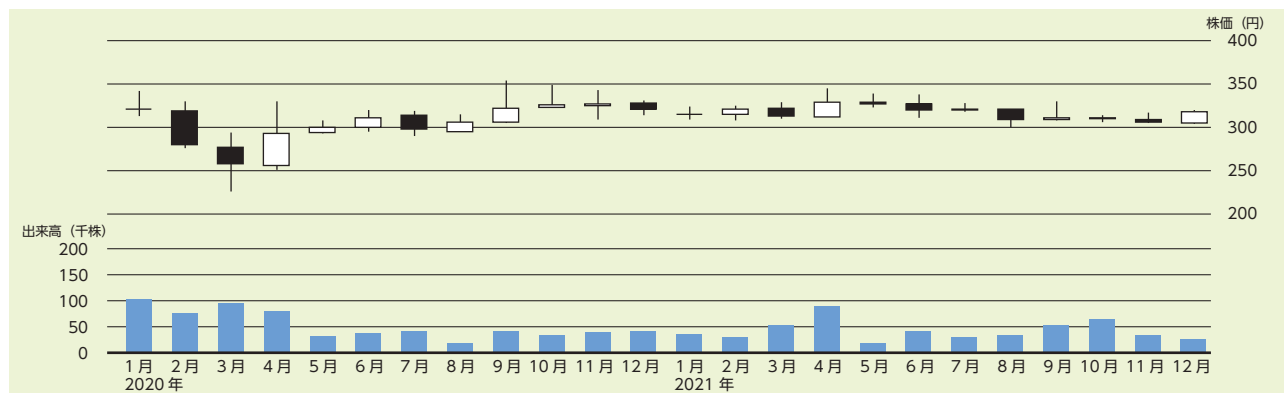
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
立川ブラインド工業株式会社	9,393	55.53
富士変速機取引先持株会	1,867	11.04
株式会社愛知銀行	526	3.11
株式会社十六銀行	454	2.68
岐阜信用金庫	437	2.58
MSIP CLIENT SECURITIES	377	2.22
富士変速機従持会	237	1.40
三井住友信託銀行株式会社	171	1.01
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	152	0.90
岐阜商工信用組合	141	0.83

(注) 1. 当社は、自己株式1,040千株を保有しておりますが、当該株式に議決権がないため、上記大株主から除いております。  
また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。  
2. 千株未満は切り捨てて表示しております。

## 所有者株式数別分布状況



## 株価および出来高の推移



# 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当：毎年12月31日 中間配当：毎年6月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 <a href="http://www.fujihensokuki.co.jp/kessan/">http://www.fujihensokuki.co.jp/kessan/</a>
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

## ●住所変更・単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## ●未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## ●「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことが出来ます。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は、大切に保管してください。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収額の計算は証券会社等で行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。